

ラベルフォーマットの調査結果

ラベル形式	日立 (VOS1)				日立 (VOS3)				NEC(ACOS2)				NEC(ACOS4)				UNISYA(EXEC)				UNISYS (MCP)				IBM-S				IBM-A				富士通 (MS)				富士通 (XS)			
	バイト位置	JIS規格上の意味	規格上の値 (固定値のみ)	互換状況	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	ベンダ固有の意味	評価	備考									
1~3	ラベル識別子	文字:VOL	◎																																					
4	ラベル番号	数字:1	◎																																					
5~10	ボリューム識別名		◎																																					
11	●ボリュームアクセス条件		×	文字"0":保護されていないことを示す 文字"1":保護されていることを示す	×	文字"0"	×	ボリューム内のデータに対するアクセスを制限させるための情報。JISコードの場合は空白が、JISコード以外は0が入る。	×	"0"を設定	×	空白:ボリュームへの参照に制約がないことを示す。 コンマ:所有者識別名フィールドに含まれるものと同一アカウント識別名をもつユーザーだけに、このボリュームへの参照を許す。	×	他ベンダでは参照なし 間隔文字:データテープ 0:初期化済み E:初期化済み	×	Reserved 未使用 (0かblankで初期化)	×	Accessibility 文字 間隔文字:RACFがrejectしないならauthorizeされている 他の文字:ボリュームがRACFに定義されていない場合にはアクセスは拒否される	×	数字0を設定		×	数字0を設定							JIS個別規格の為、未サポート										
12~24	RESERVE1		←	間隔文字		間隔文字		空白		RESERVE (全て"Δ")		空白		未使用		12~16:VTOC Pointer Direct access volumeのみ Tape Volumeではblankにして未使用		blank		×	空白を設定		×	空白を設定																
25~37	処理システム識別名		○	空白	×	空白	×	空白	×	25~35:RESERVE ("Δ") 36~37:記録手法 "PΔ" 圧縮 "ΔΔ" 非圧縮 なお、ACOS-4で作成可能な36TrCGMTは圧縮のみ(入力非圧縮でも可)	×	EXECの場合、U1100	○	25.6 "MCP/AS" 31.2 ラベル・レベル "4" 33.5 OSレベル	○	17~41:Reserved blank	×	blank	×	空白を設定		×	空白を設定																	
38~51	所有者識別名		○	予備(4バイト) 所有者識別名(10バイト)	×	予備(4バイト) 所有者名(10バイト)	×	38~41:空白 42~51:所有者名	×	38~41:RESERVE ("Δ") 42~51:所有者識別名 ("ACOS4ΔΔΔΔΔΔ")	×	非対応、間隔文字	×	42~51:Owner Name and Address Code 任意のコードや名前が使用可能 読み出し時にVerifyしない	○		×	所有者識別名	×	空白を設定		×	所有者識別名	×																
52~79	RESERVE1		←	間隔文字		間隔文字		空白		RESERVE (全て"Δ")		空白		未使用		Reserved blank		blank		×	空白を設定		×	空白を設定																
80	●ラベル規格番号		×	空白	×	空白	×	JISコードの場合のみ意味を持つ。"1"の場合は、このボリューム内のラベルやデータ形式が"JISC6245-1970"の規格にあっていないことを示し、空白の場合はあっていないことを示す。EBCDICカタカナコードの場合は常に空白である。	×	RESERVE ("Δ")	×	ボリュームが従う規格を示す。 1:ANSI X3.27, 1969 3:ANSI X3.27, 1978 4:ANSI X3.27, 1987	○	数字の"4", ANSI87ラベル	×	Label Standard Level 3:Version3 4:Version4 (*1参照)	×		×	空白を設定		×	空白を設定							JIS個別規格の為、未サポート										

◎:互換あり(記載必須項目)
 ○:互換あり(記載時は、仕様準拠)
 △:一部非互換(記載無ベンダー有り)
 ←:リザーブ

HDR1 / EOF1 / EOVI

ラベル形式	バイト位置	JIS規格上の意味	規格上の値 (固定値のみ)	互換状況	日立 (VOS1)	日立 (VOS3)	NEC (ACOS2)	NEC (ACOS4)	UNISYA (EXEC)	UNISYS (MCP)	IBM-S	IBM-A	富士通 (MSP)	富士通 (XSP)	備考
1~3	ラベル識別子	文字:HDR/EOF/EOV	文字:HDR/EOF/EOV	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	ラベル番号	数字:1	数字:1	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5~21	ファイル識別名			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	注) ファイル名が17文字を超える場合、ファイル名の末尾より17文字を設定
22~27	ファイルセット識別名			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	注) ポリウムセットの先頭ポリウム識別名を設定
28~31	ファイル分割番号			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
32~35	ファイル順序番号			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
36~39	世代番号			×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	フィールドの意味づけは同じ。ただし、世代データセットの場合のみ設定。その他の場合は、空白を設定
40~41	世代更新番号			×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	フィールドの意味づけは同じ。ただし、世代データセットの場合のみ設定。その他の場合は、空白を設定
42~47	作成日付			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2000年以降も有効な年日(CYYDDD)形式で設定。年月日(YMMDD)形式は非サポート
48~53	満了日付			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2000年以降も有効な年日(CYYDDD)形式で設定。年月日(YMMDD)形式は非サポート。満了日付が設定されていない場合は口00000を設定
54	●ファイルアクセス条件			×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	JIS個別規格のみ、未サポート
55~60	ブロック数	HDR1(数字:0)	数字:0	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	【EOF1/EOV1】本ポリウム上のデータセットに含まれるブロックの総数を数字で設定(100000未満を表記)
61~73	処理システム識別名			◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	各社のシステム名称を記載
74~80	RESERVE1			←	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

◎:互換あり(記載必須項目)
 ○:互換あり(記載時は、仕様準拠)
 △:一部非互換(記載無ペナダー有り)
 ←:リザーブ

HDR2/EOF2/EOV2

ラベル形式	バイト位置	JIS規格上の意味	規格上の値(固定値のみ)	互換状況	日立 (VOS1)	日立 (VOS3)	NEC(ACOS2)	NEC(ACOS4)	UNISYA(EXEC)	UNISYS(MCP)	IBM-S	IBM-A	富士通(MSP)	富士通(XSP)	備考
1~3	ラベル識別子	文字:HDR		◎											
4	ラベル番号	数字:2		◎											
5	レコード形式	文字:F/D/Sのいずれか		◎	文字:F/V/Uのいずれか	文字:F/V/Uのいずれか	レコード形式 F:固定長レコード V:可変長レコード U:不定長レコード	F="V" "U"(注1) レコード形式 S:セグメント化されたレコード V=レコード中の2進数で指定した文字数で可変長。EBCDIC ラベルのテープにだけ適用される。 U=指定なし	F=固定長 D=レコード中の10進数で指定した文字数で可変長 S=セグメント化されたレコード V=レコード中の2進数で指定した文字数で可変長。EBCDIC ラベルのテープにだけ適用される。 U=指定なし	F/D: サポート S: サポートせず 1/V/U/I/Z: 固有形式	Record Format 文字:F/V/U F: Fixed Length V: Variable Length U: Undefined Length	F/D/S F: Fixed Length D: Variable Length S: Spanned	文字:F/V/Uのいずれか	文字:F/V/Uのいずれか	
6~10	ブロック長			◎	18 ≤ L ≤ 32767	0 ≤ S ≤ 32760	18 ≤ L ≤ 32500	6 ≤ L ≤ 32500 *BOW長を含む(注1)	0 ≤ L ≤ 99999	受領36~65535バイト 作成36~99996バイト	Block Length L ≤ 32760 ブロック長をバイトで表す 00000の時はLarge Block Lengthフィールドを使用していることを表す Formatによって意味が異なる F: 最大ブロック長、Record Lengthの倍数 Block Attributeがブロックのとき最小ブロック長でもある V: 最大ブロック長(ブロック中の4バイトのlength fieldも含む) U: 最大ブロック長	18 ≤ L ≤ 2048 (Version 3) 18 ≤ L ≤ 32760 (Version 4) (*1参照) ブロック長をバイトで表す Formatによって意味が異なる F: 最大ブロック長、39バイト目のBlock Attributeがブロックのとき最小ブロック長でもある D: 最大ブロック長(レコード中のlengthを表す4バイトとoptional block prefixも含む) S: 最大ブロック長(optional block prefix + 1組以上の5倍とのセグメントコントロールワードとセグメントを含む)	9 ≤ L ≤ 32760 (可変長/可変長スパン形式の場合) (*1参照) 1 ≤ L ≤ 32760 (上記以外)	9 ≤ L ≤ 32760 (可変長の場合) 1 ≤ L ≤ 32760 (上記以外)	
11~15	レコード長			◎	F系の場合: 1 ≤ L ≤ 32767 V系の場合: 14 ≤ L ≤ 32763 U系の場合: 0	F系の場合: 0 ≤ S ≤ 32760 V系の場合: 0 ≤ S ≤ 32756 *VS/VBSで *99999有り。	1 ≤ L ≤ 32500	ROW/SBW長を含む(注1) "U"形式は"00000"	F: 0 ≤ L ≤ 9999 D: 0 ≤ L ≤ 9995 V: 0 ≤ L ≤ 32756 U: 0 ≤ L ≤ 99999 S: 0 ≤ L ≤ 99999	受領1~65535バイト 作成1~99996バイト	Record Length 数字 レコード長をバイトで表す Formatによって意味が異なる F: Logical record length V: 最大ブロック長(レコード中の4バイトのlength fieldも含む) U: 00000	レコード長をバイトで表す Formatによって意味が異なる F: 実際のレコード長 D: 最大レコード長(レコード中のlengthを表す4バイトも含む) S: 最大レコード長(レコード中のlengthを表す5倍とのセグメントコントロールワードは含まない。レコード長が99999より大きい場合は00000とする) U: 00000	5 ≤ L ≤ 32756 (可変長の場合) 5 ≤ L ≤ 32760、または、32760を超える場合は99999 (可変長スパン形式の場合) 1 ≤ L ≤ 32760 (上記以外)	5 ≤ L ≤ 32756 (可変長の場合) 1 ≤ L ≤ 32760 (上記以外)	
16~50	RESERVE2			←	テープ記録密度 (1バイト) *リム切り替え情報 (1バイト) ジョブ識別名 (8バイト) スタート(1バイト) ジョブステップ識別名 (8バイト) テープ記録方式 (2バイト) 制御文字 (1バイト) 予備(1バイト) ブロック属性 (1バイト) 予備(3バイト) 装置の装置 (5バイト) 予備(3バイト)	テープ記録密度 (1バイト) *リム切り替え情報 (1バイト) ジョブ識別名 (8バイト) スタート(1バイト) ジョブステップ識別名 (8バイト) テープ記録方式 (2バイト) 制御文字 (1バイト) 予備(1バイト) ブロック属性 (1バイト) 予備(3バイト) 装置の装置 (5バイト) 予備(3バイト)	16: オープンリールMTの 記録密度を示す。 "2"は80ORPL "3"は160ORPL "4"は625ORPLで記録さ れていることを示す。シ ステム識別名が1100 17~34: RESERVE 空白 AIT、CGMTは必ず空白 である。 17: 複数ボリュームファ イルの場合、第1ボリューム が否かを示す。 "0"は第1ボリューム、 "1"は第2ボリューム以降 であることを示す。 18~34: 空白 35~36: ファイルの記録 形式を示す。 空白は非圧縮ファイル、 "P"は圧縮ファイルを示 す。 37: 空白 38: ブロックの先頭に付け られるプレフィックスの形 式を示す。 "0"はBSNなし、 "1"はBSNありを示す。 39: ブロックの形式を示 す。 "B"はブロック化レコード を示し、 空白は非ブロック化レコー ドを示す。 40~50: 空白	15: 記録密度 CGMTは"Δ" 16: ファイル位置 シングルボリューム or マルチ ボリュームファイルの先頭ボ リューム"Δ" マルチボリュームファイルの先 頭ボリューム以外"1" 17~34: RESERVE 全て"Δ" 35~36: 記録手法 "P"は圧縮 "Δ"は非圧縮 なお、ACOS-4で作成可能な 36TRCGMTは圧縮のみ(入力 は非圧縮でも可) 37: コントロールキャラクタ "Δ" 38: ブロックラベル形式 "0" BSNなし "1" BSNあり "Δ"はBSNなしと見なす 39: ブロック形式 "B" ブロック化レコード "S" スパンレコード "R" ブロック化スパンレコー ド "Δ" 非ブロック化 & 非スパン レコード 40~50: RESERVE 全て"Δ"	EXECでは、 バイト位置16: ブロック 番号識別。ブロック番号 識別機能を使用してシ ステム識別名が1100 17で無い場合、無視す る。 バイト位置17~22: Reserve バイト位置23: データ圧 縮。データ圧縮が使用 されているかどうかを指 定する。システム識別 名がU1100-1でない場 合、無視する。 バイト位置24~38: Reserve バイト位置39: ブロック 属性。EBCDICラベル のテープの場合、ブロッ ク化/圧縮を指定する。 入力時は無視する。 バイト位置40~50: Reserve	独自に使用 他のベンダ作成テー プでは参照なし 16.8未使用 24.1 Frame Size Code (0.48, 1.4, 2.8) 25.1 "1": Protected. "0": Not Protected 26.11 独自レコード 形式"U"のためのサイ ズ情報 37.3 未使用 40.1 ブロックの表 現法 41.9 レコード数 (HDR1/2) 50.1 制御文字	16: Tape Density テープのrecording densityを表すコード 17: Data Set Position 0: volume switchがおきていない 1: volume switchがおきている 18~34: Job/Job Step Identification 8バイトのJob名/8バイトのJob Step名	14: Tape Density テープのrecording densityを表すコード 17: Data Set Position 0: volume switchがおきていない 1: volume switchがおきている 18~34: Job/Job Step Identification 8バイトのJob名/8バイトのJob Step名	先頭ボリューム: 数字: "0"を設定 先頭以外: 数字: "1"を設定 データセットを作成したジョブ名 文字: "P" データセットを作成したジョブステ ップ名 制御文字種別 文字: "C"/"A"/"M"/"□" "C": F400M "A": JIS "M": 機械制御 ブロック属性 文字: "B"/"S"/"R"/"□" "B": ブロック化 "S": スパン形式 "R": ブロック化スパン形式 使用者情報 任意の使用者情報を設定。 EBCDICでない場合もある。 使用者情報が指定されていな いときは、空白を設定。 データセット種別 文字: "C"/"□" "C": チェックポイント	先頭ボリューム: 数字: "0"を設定 先頭以外: 数字: "1"を設定 データセットを作成したジョブ名 文字: "P" データセットを作成したジョブステ ップ名 制御文字種別 文字: "C"/"A"/"M"/"□" "C": F400M "A": JIS "M": 機械制御 ブロック属性 文字: "B"/"S"/"R"/"□" "B": ブロック化 "S": スパン形式 "R": ブロック化スパン形式 使用者情報 任意の使用者情報を設定。 EBCDICでない場合もある。 使用者情報が指定されていな いときは、空白を設定。 データセット種別 文字: "C"/"□" "C": チェックポイント	JIS個別規格の為、未サポート
51~52	オフセット長			×	空白	空白	空白	RESERVE "ΔΔ"	テープ: ブロックの先頭 レコードの前に挿入され るフィールドの文字長を 指定する。	非対応(0)	block prefixの長さ 00 ≤ L ≤ 99	空白を設定			
53~80	RESERVE1			←	間隔文字	間隔文字	空白	ファイル識別名が17文字を超 える場合は、後ろ17文字を除 いたものがここに格納される。 それ以外は全て"Δ"	空白	未使用	Blank				
71~80											71~80: Large Block Length 32760 ≤ L ブロック長が32760バイトより大きい場合にブロック長を表す数字 フォーマットごとの意味はBlock Lengthフィールドと同じ Block Lengthフィールドを使用している場合は0で埋める				

◎: 互換あり(記載必須項目)
○: 互換あり(記載時は、仕様標準)
△: 一部非互換(記載無ベンダ有り)
←: リザーブ